

第4回審議会における意見と対応状況

区分	意 見	反映状況(施策案)
全体	◎計画全体が対症的。出生から成長というステージに関わる人が連携するのが重要。子ども時代にどう育てほしいか、イメージが必要。サポートは必要だが、子どもが主体で育つのがベース	◎計画策定の趣旨に今回反映しました。
	◎結婚や子育てが楽しいというイメージが伝わるよう記載を考えてほしい。	◎計画策定の趣旨に今回反映しました。
	◎なぜこの政策体系になるのかの説明が必要	◎施策体系の理由を第2章に今回反映しました。
結 婚	◎インターンシップは就労体験なので家庭での体験は意味が違う。言葉の修正が必要	◎文言等修正し反映済
	◎インターンシップ事業について、丁寧なカリキュラム必要	◎計画には反映させませんが、事業を実施する際に留意します。
	◎インターンシップについて、いきなり家庭に入るより、インターンシップの学生に社員等が仕事と子育ての両立の体験談を語るにより、伝えていくことも大事ではないか。	◎文言等追加し反映済
子 育 て	◎「子育ての支援者の集う場の設置」は誰がするか。具体性はあるのか。	◎記載内容を修正し、反映済
総 合 的	◎第一子への支援が必要ではないか。	◎「第1子支援」との明記はありませんが、不妊治療、産前・産後支援、子育て世帯の住宅支援等の施策は第1子から対象の施策です。
	◎教育費の経済的負担軽減が必要	◎子育て世帯等の経済的負担軽減を反映済
教 育 ・ 学 習 機 会	◎産後・就学時のライフデザイン研修については、妊娠時の不安軽減の要素が強いので、そっちに記載願いたい。また、「妊娠時」でなく「妊娠期」と修正すべき。	◎修正し反映済
	◎情報が氾濫する中、思春期等における正しい性教育が必要ではないか。	◎施策展開等今後の対応について検討します。
	◎小学生への教育の視点に「生まれてきてよかった」という自尊感情を持てる必要がある。両親のそろった家庭ばかりでないので、シングルでも生きていけることに配慮すべき。	◎子育て支援計画での記載内容ですが、少子化対策を進めるにあたっては、子育て支援計画の内容も踏まえて実施します。
	◎高校生への教育で「ゲーム感覚」というのは高校生の発達段階では抵抗がある。楽しく教えるのは当然のこと。	◎修正し反映済
雇 用	◎「再雇用」は「再就職」ではないか。	◎修正し反映済
	◎ワークライフバランスの視点重要。産め産めというのは弊害が大きい。親と子どもがゆっくり向き合う時間が必要。子育て中の働き方について提言を入れてほしい。	◎ワーク・ライフ・バランスに向けた雇用環境の整備として、5つの取組を計画に反映済
	◎働き方の見直しが非常に重要	
数 値 目 標	◎「教育」の数値目標について、「プログラム」の府立高校での実施数について、私立学校の目標も追加願いたい。	◎関係機関と調整をまいります。
	◎「雇用環境」の数値目標について、数値化するなら様々な視点から取り組むべき。	◎雇用環境の整備が図られるよう企業を支援し、目標が着実に達成できるよう取り組みます。